

平成25年度 第5回成田市リサイクルプラザ運営委員会議事録

- 1 開催日時 平成26年3月6日(木) 午前10時～正午
- 2 開催場所 成田市小泉344番地1
成田市リサイクルプラザ 2階 活動室
- 3 出席者 (委員) 片岡孝治委員長 長尾ミチ子副委員長 藤井智子委員
福原委員 関根祝江委員 渡邊勝子委員
稲阪敏子委員 辻秀子委員 中山委員
(事務局) 高柳副参事 櫻井係長 渡辺主査
- 4 内容 第5回成田市リサイクルプラザ運営委員会
次 第

(1) 開会

開式のことば

(2) あいさつ

高柳副参事挨拶

(3) 議題

① リサイクル教室(着物から作務衣づくり)報告・反省等

事務局 作務衣について講師の中北先生よりどんなに便利なものかの説明がありました。和裁に関しての細かい決まりごとが多く、多くの方が先生の説明の後でもどうしていいかわからずに聞きながら作っていたようです。参加者10名中仕上がった方は2名しかいませんでした。せっかく着物を解いて用意して作務衣が出来上がらなかったことは心苦しく、問題だと思いました。

中山委員 作務衣づくりは難しいので、初めての方優先の募集はやめて、2回目3回目の方でも申し込みを受け付けるようにして、広報の募集に中級者向けと載せたほうがいい。また2日間でなく3日間でやるようにしたらどうか？

辻委員 型紙がないのも問題ですよね。

藤井委員 作務衣づくりの本の中から簡単なものをプリントして渡すようにします。活動日を1日増やすのは運営委員にとっても負担になります。

関根委員 私も参加したことがあります、2日間ではできなくて その他に2回ほど先生の所へ通いました。自分からやりたいと申し込んでも 和裁の知識がない方がほとんどだと思います。出来上がらなかった方が多数いたのは、今回に限ってのことでなく、これからはますますできない方が増えると思います。

委員長 せっかく参加してくださった方には、最後までこちらで面倒を見たい。

藤井委員 講師の先生も言われていたが、午後からの開始でなく1日作業にしたらどうか。1日目を10時から4時までとして、その時の進み具合で2日目をどうするか決めたらいいと思う。

委員長 とりあえず作務衣づくりの1日目を午前10時からとします。募集時には弁当持参としてください。

② フリーマーケット反省・報告等

事務局 10/6(日)フリーマーケットは、あいにくの雨となってしまいましたので屋内で実施しました。混乱の心配された自転車の抽選については、どうにか屋外ですることができました。当日の雨で出店者のキャンセルがあり、12店舗での実施となりました。広報誌には掲載されたものの来場者が少なかつたので、周知の方法を考えたいと思います。

中山委員 エリート情報も1か月前と直前の2回は掲載する。ホームページにも目立つようにトップページに載せたらいい。出店となれば他では有料なのにここは無料なのだから、店舗も集まるはずです。

藤井委員 リサイクルプラザは車でないと来られない不便な場所なので、誰もが来られるように、コミュニティバスが停まる所での開催がいいのだけれど、どうなのでしょう？

長尾委員 市民の方にリサイクルプラザを知ってもらうのが目的でやっているのに、場所を変えたら意味がなくなる。

事務局 場合によっては26年秋に旧いずみ清掃工場の解体工事があるかも知れないので、フリーマーケット時に今まで使っていた駐車場が使えなくなります。

委員長 今後もフリーマーケットは続けたいと思います。仮に今年の秋なら市制60周年記念との理由で特別に市役所駐車場で開催できるかもしれないが、雨天の場合は困ってしまいます。

中山委員 市役所の土日のイベントはダブることが多いですから難しいと思います。

委員長 保健福祉館で開催ならニュータウンの方々が大勢見えると思います。検討課題としましょう。

③ 産業まつり報告・反省等

事務局 11/16(土)・17(日)に産業まつりがありました。リサイクルプラザ運営委員の指定ブースは狭かったですが、さすがにトイレットペーパーを配る時間帯は大変にぎわっていました。

中山委員 トイレットペーパーを配っていると、市民よりどこで手に入るのかと聞かれます。せつかく配っても、買うことができないものを配るのでは張り合いがない。

委員長 リサイクル品としてトイレットペーパーを配っています。購入については資源回収組合で扱っていますが、割高になることと、1箱単位(100ロール入り)での購入となり、一般家庭向きではありません。

事務局 年に数回ですが、市民が買いに来られることもあります。

委員長 紙業者との難しい問題と利益が出ないとの理由でお店での販売はできないと聞いています。予算の範囲であれば違うものにする 것도可能です。今後の課題とします。

④ 来年度事業計画(案)について 再確認

事務局 前回の運営委員会で日付を決めましたので、再確認をお願いします。5月に予定しています視察研修については、バスの予約をしています。

事務局 皆さん これですべておいてください。

⑤ リサイクル教室(布草履づくり)事前打ち合わせについて

事務局 今回は5名の申込みしかなく、長尾さんに相談しましたら、本日お知り合いの方8名が来てくださるそうです。合計13名の参加となります。

藤井委員 13名は多いので、15名募集でなく10名にしてもよかったです。

委員長 運営委員が全員で指導できればよいのだか、とにかくやってみましょう。今回の様子を見て次回の募集を10名にするか考えましょう。この後、すぐ準備に取り掛かりましょう。

(4) その他

事務局 26年度は皆さんの謝礼を増やせるように予算要求していますが、決められた枠の中で動くこととなりますので、場合によっては、委員会の回数を減らさなければなりません。

中山委員 ここの運営委員はボランティアが多く、リサイクル教室などは何も出ない。謝礼の単価も課によってまちまちで、市役所全体で比べて違っているのは問題ではないのか？

委員長 市役所の予算は一度決まったら、なかなか上げられないと聞いている。委員会の回数はもともと少ないので、増やしてほしいくらいです。予定がたてられないので先ほど決めた26年度の事業計画のとおりでお願いしたい。

事務局 運営委員会の回数を含めて予算の増額はすぐできるわけではなく、長期的に見てほしい。皆さんの都合もあるでしょうから、事業計画のとおりでできるようにやりくりしてみます。

(5) 閉会

閉会の言葉

5 傍聴

傍聴人 無